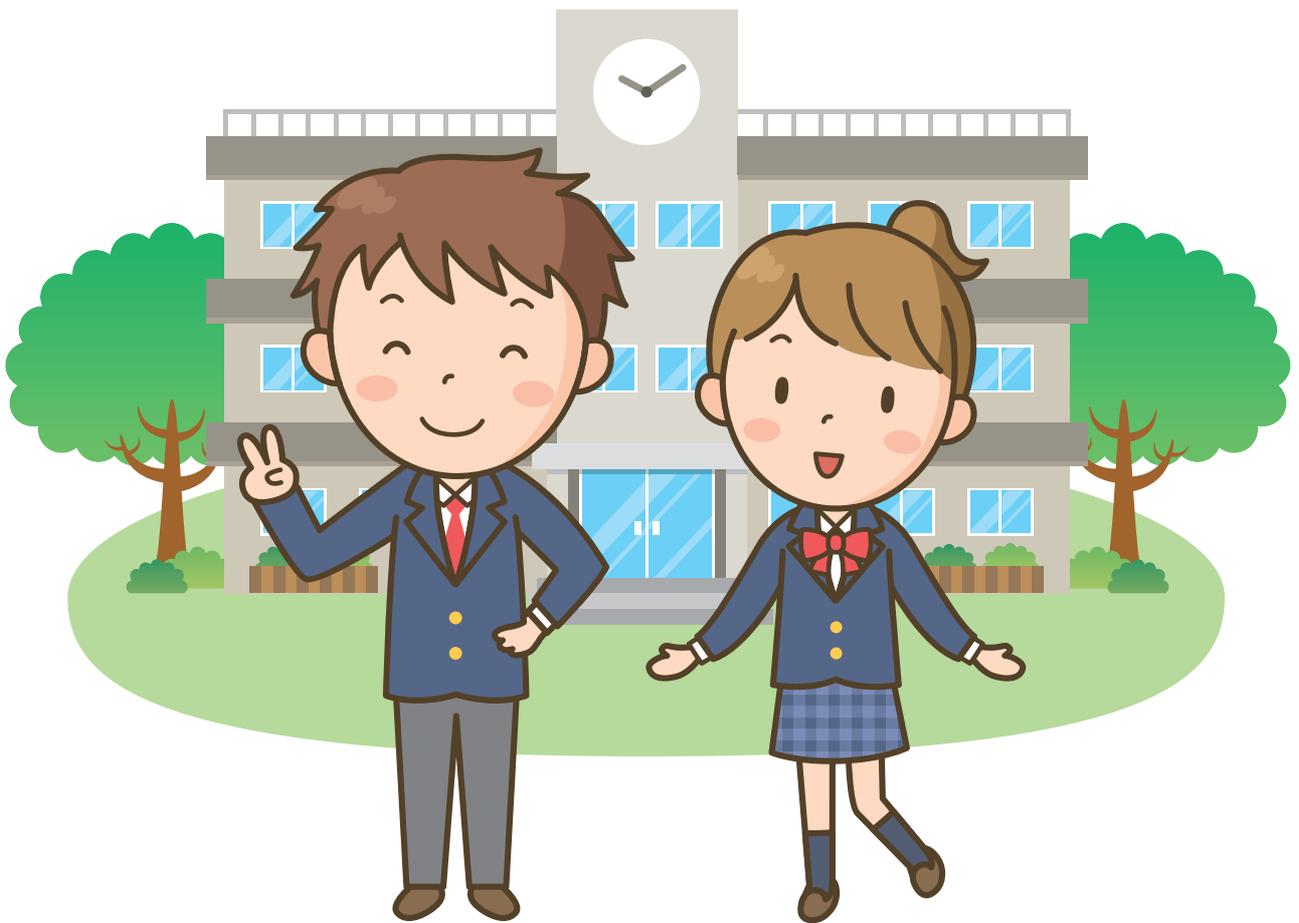


高校生対象

みんなが自分らしく!!

考えてみよう
学校生活での男女共同参画



はじめに

みなさんは、学校生活の中で、男性・女性であることで損した気分になったり、疑問を抱いたことはありませんか？ 一人ひとりが自分らしく生きていくためには、性別にとらわれずに能力を十分発揮できる環境であることが非常に重要です。

本パンフレットは、学校生活にありがちな性別による固定的な役割分担の意識についての「気づき」を得ることを目的に作成しました。

さて、みなさんの学校生活は「男女が対等な関係」になっているのでしょうか。



考えてみましょう!

Case 1

生徒会や委員会などの役員を決めることになったけど…

学校生活において欠かせない「生徒会」や様々な「委員会」。「誰が委員長になるべきか」について、考えたり、話し合ったことがありますよね。

2つのイラストを見比べてみましょう

A 男性ばかりの生徒会



B 男性と女性がバランスよく構成された生徒会



書き出してみましょう

● どちらが理想?

● その理由は?

★リーダーとなる人達の性別がどちらか一方に偏っていると、物事を決定する際、もう一方の性の意見が十分に反映されません。男女がともに意見を共有し、カタチにしていくことが重要です。あなたの学校では、どうでしょうか?

Case 2

どの部活に入ろうかな…？

野球部、陸上部、合唱部など、たくさんの部活動がみなさんの学校にはありますよね。

さて、みなさんはどのような理由で入部先を決めましたか？「本当は〇〇部に入りたかったけど…」などと、性別によって諦めたりした経験は、これまでありませんでしたか？

少し前まで、部活動に対して下記のような考えを持つ人もいました。

前

- 運動部のマネージャーといえば、もちろん女子の役割。
- 文化部に男子が入るのはおかしい！
- 女子なのに「サッカー部」!? ちょっと違和感…。

以前は「男性らしさ」、「女性らしさ」というイメージが先行し、入部すらできない、そんな状況も…。

今

- 「女子サッカー部」が新設され、高校総体の正式競技となる等、サッカーは男子だけのスポーツではなくなっている！
- 条件付きではあるが、従来禁止されていた野球部の女子マネージャーの甲子園での練習参加を認める動きが起こる等、性別の違いにより区別されることなく、男子も女子も対等な一人の部員として活躍できる体制が整ってきている。



このように、以前と比べると、男女間の部活動を取り巻く状況は社会全体で大きく変わってきています。あなたの学校ではどうでしょうか？

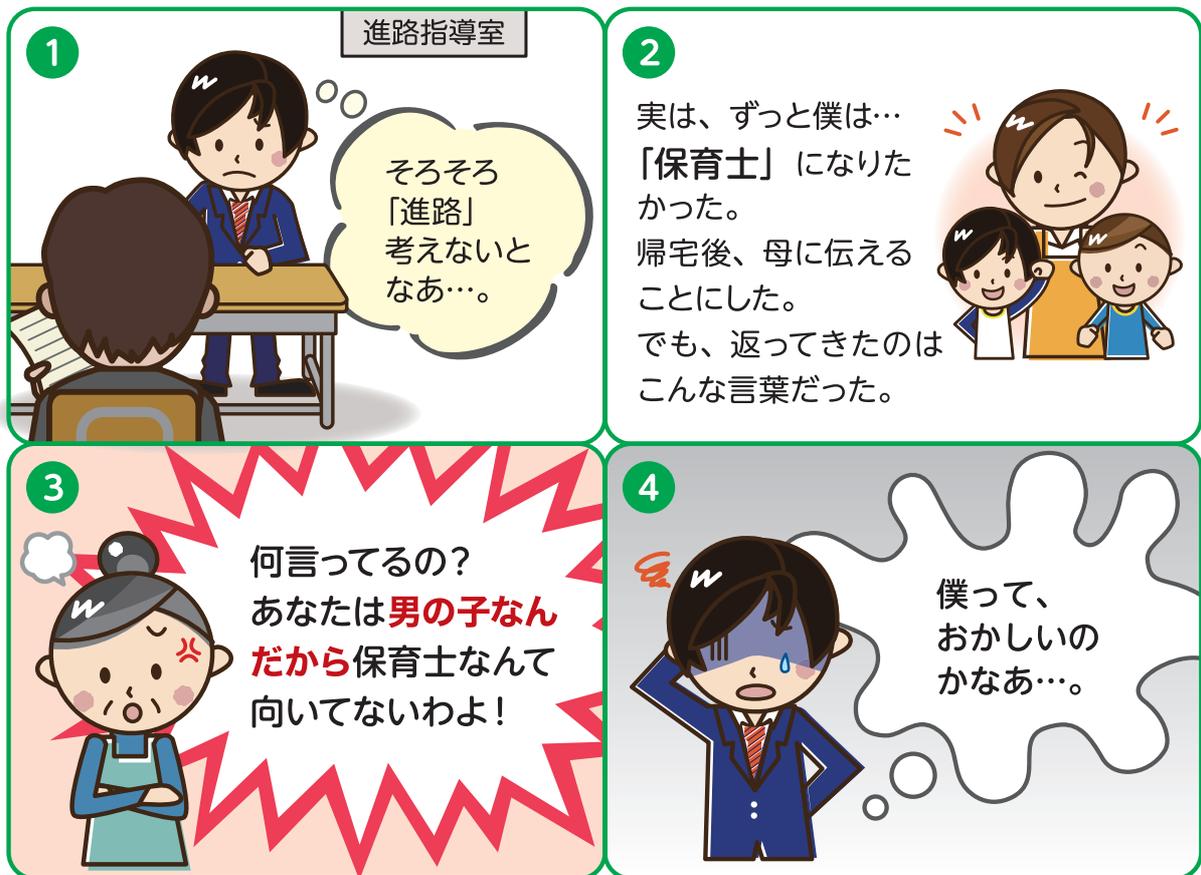


Case 3

そろそろ進路を決めないと…

高校生活では、「どこの会社に就職するか」、「どの大学、学部に進学するか」といった「進路」の選択が待っています。進路はこれから歩む「自分の人生」を選ぶものであり、とても大切な選択です。下の漫画を見て少し考えてみましょう。

高校2年生A君の場合



マンガを見て、どのように感じましたか？
Aくんの考えは本当におかしいでしょうか？
進路を決める際、自分はもちろんですが、周りの人まで性別による“あるべき姿”にとらわれてしまうと、進路選択の幅を狭めてしまいます。進学先や職業も、性別によって制約を受けていいはずがありません。
一人ひとりの自由な生き方を尊重するためにも、性別にとらわれない考え方は重要です。



知っていますか？



Case 4

彼氏(彼女)といると辛い…、 もしかして「デートDV」？

結婚相手や交際相手など、親密な関係にある者から振られる暴力をDV（ドメスティックバイオレンス）といいますが、そのうち10代～20代の若いカップルの間で起こる暴力を「デートDV」といい、近年大きな問題となっています。**女性の5人に1人、男性の10人に1人**（全年齢）が交際相手から暴力を受けた経験があると回答しています。（「男女間における暴力に関する調査」(H26内閣府)より）

あなたや周りの友達は、大丈夫？

A～D、この中で「デートDV」はどれでしょう？



A

彼氏の携帯はいつも
チェックしてるよ～！
他の女子と連絡とかし
てたら嫌だし…。



B

デート代？いつも彼持
ち。いつもおねだりし
てるし。今まで一度も、
私はお金を出したこと
はないよ。



C

彼女が、短いスカート
を着てデートに来たか
ら、怒った。
他の男子には見られ
たくないし。



D

彼女とケンカして、いや
がらせのために、SNS
に彼女のプライベート
写真を投稿したことが
あるよ。その後すぐ写
真を消したから大丈夫
でしょ？

※正解は次ページ右下

もしデートDVがエスカレートしていくと…

- 日常的に殴られるなど、ケガにより、**身体に一生の傷**を負う。
- 人（特に異性）を信じられなくなり、**心を閉ざす**ようになる。
- 物事に集中できず、**成績が落ち、学校生活に支障**をきたす。
- 別れたくても相手に脅され、**簡単には離れられなくなる**。
- 大学や会社を辞めさせられ、**精神的・経済的にも追い詰められていく**。

その「愛情表現」はホンモノ？

いきすぎた束縛や嫉妬を彼または彼女からの「愛情表現」と思い込んでいませんか？

楽しいはずのデートや連絡のやりとりが、どんどん苦しくなったり、自分の意見が言い出しにくくなってきた…。もしかしたらそれは、「デートDV」なのかもしれません。

デートDVはどんどんエスカレートしていきます。早めに気づくことがとても大切です。「おかしいな？」と思ったら、先生や友達、家族に相談してみましょう。

デートDVのない関係って？

いやなことには
NOが言えて、
相手のNOも
受け入れられる
関係

お互いの
「心」と「身体」を
大事にできる
関係



一方的な
カノジョ役割、
カレシ役割を
求めない関係

違う考え方、
違う価値観を
認め合う関係

お知らせ デートDVに関する主たる相談窓口はコチラ！

【青森県女性相談所】

電話番号 017-781-2000

受付時間 月～金 8:30～20:00
土日祝 9:00～18:00

【青森県男女共同参画センター】

電話番号 017-732-1022

受付時間 水曜日以外 9:00～16:00

【DVホットライン】

電話番号 0120-87-3081

(24時間対応)

【青森県警察本部警察安全相談室】

電話番号 017-735-9110

又は #9110
(24時間対応)

【性暴力被害専用相談電話】

(りんごの花ホットライン)

電話番号 017-777-8349

受付時間 月・水 10:00～21:00
火・木・金 10:00～17:00

(土・日・年末年始及び祝日を除く)



男女が互いの人権を尊重して、いきいきと生活

するためには、性別による固定観念にとらわれ

ない「男女共同参画」の視点が必要です。

自分らしい学生生活や今後の人生を歩んでいく

ために、それぞれの立場から男女共同参画社会

づくりに取り組んでいきましょう。

発行

青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

TEL:017-734-9228 FAX:017-734-8050

<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/danjo/>